

Milestone

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。本校では年に9回進路通信を発行しており、そのタイトルは『**Milestone**』です。Milestoneという単語を辞書で引くと、そのままの意味である「マイル標石」の他に、「（人生などにおける）画期的出来事、節目、重要なポイント」という意味が載っています。みなさんが卒業後の進路を決める上で、その手助けとなつてほしい、道しるべとなつてほしいという願いを込めて、このタイトルが付けられたのだと思います。

その中身は進路活動に関する内容で、それに関するデータ、取り組み方、具体的な対策等、様々な角度からみなさんの手助けとなるような記事を載せています。昨年の7月号では就職試験に合格するための重要ポイント、9月号では、本校の就職希望状況、求人件数のデータ、また12月号では、大学入試の具体的な受験方法・対策が特集されています。2・3年生は全員が一読しているはずですが、実際に自分が進路活動に取り組むまでは注意をして読まないかもしれません。上級生になってそのときがきたときに活用できるよう、しっかり保管をしておいてほしいです。

とにかくみなさんのMilestoneとなるような進路通信にしたいと思いますので、是非活用してください。

進路に関する主なスケジュール

- | | | |
|-----|-----------|--|
| 1年生 | 1・2学期 | 系選択に向けての情報収集 |
| | 3学期 | 系選択決定後、各系に分かれての産業職場見学 |
| 2年生 | 1学期～ | 来年に向けて資格・検定試験の積極的な取り組み、大学進学を目指す生徒も早めに勉強スタート |
| | 2学期 | 進学希望者朝課外（9月～） インターンシップ（11月） |
| | 3学期 | 就職・進学・公務員希望別進路ガイダンス（校内） |
| 3年生 | 4月 | 三者面談 就職希望者は受験希望先を絞り込みます。早い生徒は受験希望先を決定します。 |
| | 7月1日 | 求人受付開始 |
| | 7月上旬 | 就職希望者受験先調整会 |
| | 7月下旬 | 鹿児島高専編入試験 |
| | 8月1日（予定） | 就職校内推薦会議
国公立大学推薦入試校内推薦会議 |
| | 夏季休業中 | 就職希望者応募前職場見学、進学希望者オープンキャンパス参加
（公務員試験は受験先によって申し込み、試験日が異なります） |
| | 8月29日（予定） | 専門学校・短大推薦入試校内推薦会議 |
| | 9月16日 | 就職試験開始（1，2週間以内に合否発表） |
| | 10・11月 | 各専門学校・短大・大学推薦入試
（総合型選抜入試は9月以前にエントリーが始まる学校もあります） |
| | 1月 | 大学入学共通テスト |

今年度から変わること

裏面には進路に関することで、今年度から変わることを2つ載せました。まず、就職試験で提出する履歴書の内容が変わり、みなさんが充実した高校生活をおくっているかを、今まで以上に問われます。進学に関しては、「高等教育の修学支援新制度」が拡充されます。詳しくは文部科学省のウェブサイトで確認できます。また、校内では推薦願に国数英の授業担当者の面談が加わりました。日頃の授業への取組や明確な進路意識、進学後の学習意欲も面談していきます。

履歴書内容の変更

履歴書追記

取得年月		資格等の名称
年	月	
年	月	
年	月	
年	月	

校内外の諸活動

追記

志望の動機・アビリティポイント等

追記

備考

全国高等学校統一用紙(文部科学省、厚生労働省、全国高等学校長協会の協賛により令和〇年度改定)

今年度から就職用履歴書の内容が変更されます。

大きな変更点は「校内外の諸活動」の項目が広がったことです。すなわち、高校生活で部活動や生徒会活動、ボランティアなど一生懸命頑張った場合は、充実した内容で記載できます。一方、何も取り組んでいなければ書くことが無い、ということになります。

1年生は部活動に加入したでしょうか？2年後を見据えて、部活動や生徒会活動に励み、自信を持って就職活動に臨めるよう準備しましょう。

2, 3年生はどうでしょうか。面接時に「特にありません」という答えにならないよう、今から何かに取り組みましょう。

令和7年度から、子供3人以上の世帯への大学等の授業料等の無償化を拡充します！
（「高等教育の修学支援新制度」の拡充）

開始時期

令和7年度～(入学生及び在学生)

※4年制の大学であれば、1年生だけでなく、2～4年生も対象となります。

支援対象

子供3人以上の世帯の学生

支援金額

授業料70万・入学金26万

(私立大学の場合、4年間で最大70万円×4年+26万円を支援)

※現金支給ではなく、各学校の授業料が免除されます。

申込手続

令和7年度入学後各学校窓口で

(各学校を通じて、日本学生支援機構へ申し込みます)

所得に関する要件

所得基準 制限なし

学修意欲・成績に関する要件

採用前 学修意欲があれば採用

採用後 学修意欲と成果を毎年確認

※「高等教育の修学支援新制度」における

・多子世帯支援に関するFAQ

・各要件の詳細やQ&A については、文部科学省ウェブサイトを確認

多子世帯支援に関するFAQ

新制度の具体的な要件やQ&A

扶養する子供が3人以上の世帯が対象

第1子(大学生)

第2子(高校生)

第3子(中学生)

※○が多子世帯の支援対象

・3人以上を同時に扶養(経済的に支援)している間は、第1子から支援対象

・第1子が就職するなど、扶養から外れた場合は支援対象外

税情報(マイナンバー)で扶養する子供の数を確認

マイナンバー

学生と生計維持者のマイナンバーを通じて、世帯で扶養する子供の数の情報を確認

子供の数の情報は、毎年12月31日時点の情報で基準

要件を満たした学校が対象

一定の要件を満たした学校が対象

(大学・短期大学・高等専門学校(4・5年)・専門学校)

対象となる大学等の一覧はこちら

※県内の各大学・短大・専門学校も対象となっています。↑